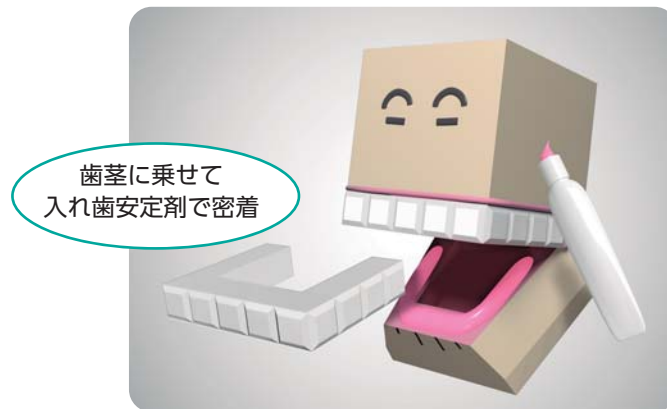


# 地球と一体化する インプラント構造

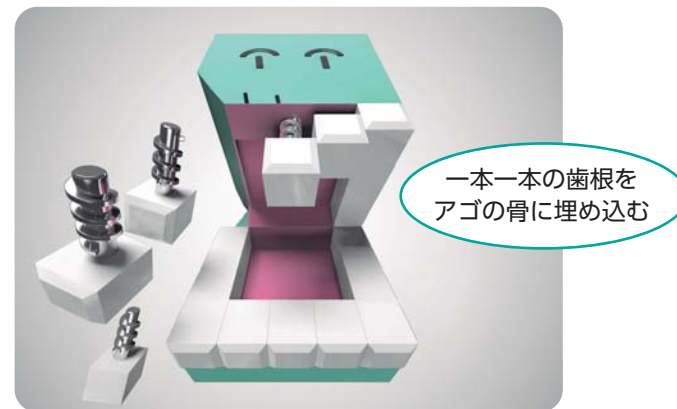
構造による強さの違いは歴然！

フーチング構造 = “総入れ歯”形式

インプラント構造 = “天然の歯”形式



VS



インプラント構造は、躯体部と基礎部が一体となった許容構造部材を地盤に挿し込み、地球にしっかりと支えてもらう構造です。

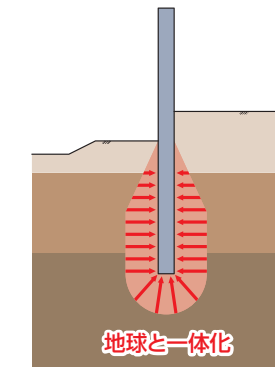
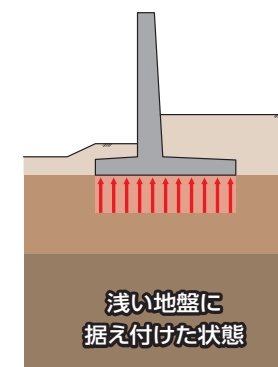


インプラント構造とフーチング構造の強さの違いを歯に例えて動画化しました。このキャラクターを用いたムービーは、インターネットで公開しています。

フーチング構造は、基礎の受圧面積を広くして地球に置く構造、義歯にたとえると“総入れ歯”形式です。一方、インプラント構造は、許容構造部材を地盤に挿し込み、地球にしっかりと支えてもらう構造、つまり“天然の歯”形式であり、地震動による地盤変動や津波の外力に対し、強い耐力を発揮します。

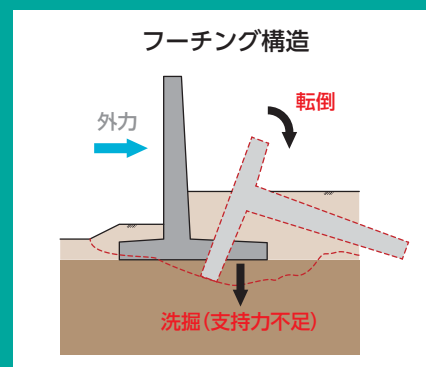
フーチング構造

インプラント構造

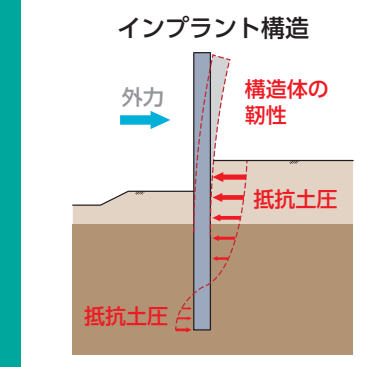
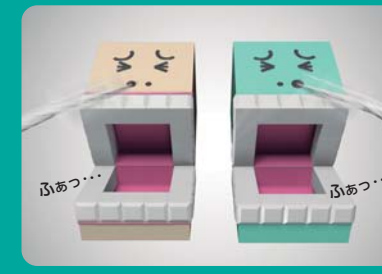


▲ インプラント構造による道路擁壁と河川護岸の補強

飲物を勢いよく飲むと・・・



大きくしゃみをする時・・・



インプラント構造は、被災してもその場に留まり、求められる機能を維持し続ける強靱な構造です。